

令和 7 年度

第 8 回大分県教育委員会 議事録

日 時 令和 7 年 7 月 25 日 (金)
開会 13 時 35 分 閉会時 14 時 47 分

場 所 教育委員室

令和 7 年度
第 8 回大分県教育委員会

【議 事】

(1) 議 案

- 第 1 号議案 市町村立学校の管理職人事について
- 第 2 号議案 大分県教育職員免許状再授与審査会委員の任命について
- 第 3 号議案 大分県立夜間中学校（仮称）の校名候補等について
- 第 4 号議案 大分県立南石垣支援学校移転開校後の校名候補等について

(2) 協 議

- ① 令和 8 年度県立高等学校の入学定員について
- ② 大分県立図書館協議会委員の任命について

【内 容】

1 出席者

教育長	山 田 雅 文
委 員 (教育長職務代理者)	高 橋 幹 雄
委 員	鈴 木 恵
委 員	岩 武 代
委 員	岡 田 弘
委 員	藤 田 敦
事務局 理事兼教育次長	大 和 孝 司
教育次長	山 田 誠 司
教育人事課長	神 屋 貴 志
義務教育課長兼幼児教育センター所長	小 野 勇 一
特別支援教育課長	坂 本 忠 史
高校教育課長	小 野 和 正
社会教育課長	矢 野 修
教育改革・企画課 総務企画監	和 田 博 幸
教育改革・企画課 課長補佐(総括)	多 嶋 田 智
教育改革・企画課 主査	穴 見 ひとみ

2 傍聴人

1 名

開会・点呼

(山田教育長)

委員の出席確認をいたします。
本日は、全委員が出席です。

(山田教育長)

ただ今から令和7年度第8回教育委員会会議を開催します。

署名委員指名

(山田教育長)

議事録の署名については、鈴木委員にお願いします。

会期の決定

(山田教育長)

本日の教育委員会会議はお手元の次第のとおりです。
会議の終了は14時35分を予定していますので、よろしくお願いします。

議 事

(山田教育長)

始めに、会議は原則として公開することとなっていますが、第1号議案、第2号議案、協議第1号、協議第2号については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項ただし書の規定により、これを公開しないことについて、委員の皆さんにお諮りいたします。

賛成の委員は挙手をお願いします。

(採決) 全員挙手

(山田教育長)

第1号議案、第2号議案、協議第1号、協議第2号は非公開といたします。

(山田教育長)

本日の議事進行は、始めに公開による議事を行い、次に非公開による議事を行

います。

【議 案】

第3号議案 大分県立夜間中学校（仮称）の校名候補等について

（2課〔教育改革・企画課、義務教育課〕入室）

（山田教育長）

まず、第3号議案「大分県立夜間中学校（仮称）の校名候補等について」義務教育課長から説明をしてください。

（小野義務教育課長）

「大分県立夜間中学の校名候補について」です。資料1ページをご覧ください。

大分県立夜間中学が令和8年4月に開校することに伴い、校名候補、位置及び設置時期について、議案を提出します。

2ページをご覧ください。

校名候補については、「大分県立青葉（あおば）中学校」「大分県立学びヶ丘中学校」「大分県立陽風（はるかぜ）中学校」の3つから1つを選定していただきます。位置は、大分市上野丘にある大分県立爽風館高校内、設置時期は令和7年10月1日としています。

3ページをご覧ください。

校名候補の選定に当たっては、第1回開校支援委員会にて事務局による選定の視点が承認され、事務局にて10案に絞ったものを、高橋委員も臨席された第2回開校支援委員会にて3つの候補に選考いただきました。

教育理念の「多様性」「協働性」「自己実現」や「夢や希望のある中学校生活」がイメージできるものを視点の中心とした上で、「耳で聞いて、すぐに学校をイメージできるもの」「高齢者や外国籍の方もいるため『分かりやすい』『読みやすい』もの」「夜間中学の生徒であると胸を張って通うことのできるもの」等の意見をいただきながら、この3つを候補として選考いただきました。

「青葉（あおば）」は、「学び直し」という同じ目的で新たに成長していくことがイメージしやすい等の理由です。

「学びヶ丘」は、「学び直し」という基本理念と合致している、学校が位置する場所をイメージできる、まなび、学び坂、学びの泉など、「まなび」を使った名前の応募が複数あった等が理由です。

「陽風（はるかぜ）」は、夜の学びの中に希望の光、温かい雰囲気、新たな人生の追い風をイメージできる等が理由です。

校名候補を1つに絞った後、ひらがなで表記する部分があるか等について、検討をお願いするとともに、校名候補を決定いただくようお願いします。

最後に、校名候補については、令和7年第3回定例県議会に上程する予定です。以上、よろしくお願ひします。

(山田教育長)

ただ今説明のありました議案について、審議を行います。

ご質問・ご意見はありませんか。

(高橋委員)

私は、第2回夜間中学開校支援委員会に参加しました。この3つの名前がよいという意見が多かったです。特に、「青葉」「学びヶ丘」が多かったです。また、様々な事情で中学校に行けず、中学校の学び直しをしたいという方々の気持ちを深く突き詰めるのであれば、「わかりやすい名前の方がよい」という意見も多くありました。

私は、大分にしかないような名前が一番良いと感じています。そういったことも考慮の上、皆さんに考えていただければと思っています。

(藤田委員)

私が3つから選ぶとしたら「学びヶ丘」です。「青葉」は大分市内に青葉台などがあります。あとは「学び」というキーワードです。これをコンセプトにして、夜間中学の生徒だけじゃなく、広く県民にこの「学び」ということの大切さを伝えていく役割を担う中学校であるという意味で「学びヶ丘」が良いと思います

(岩武委員)

私も「学びヶ丘」が良いと思うのですが、他県には「学びの森」とか「学びの丘」というものがあります。「学びヶ丘」は少し言いにくいのではないでしょうか。他県が「学びの森」や「学びの丘」としたのは、やはり言いやすさがあると思うし、「学びの丘」というのは、「学びをする学校」というようにきちんと意味も通ります。上野丘とかいうときには、「上野」という地名があって、それに「ヶ丘」がついています。「学びヶ丘」は少し違和感があるような気がして、「学びの丘」の方がよいかなども思いつつ、他県との違いなどを考えると、「学びヶ丘」のほうが良いのかとも思います。皆さんでの多数決というか、合意の中で決めていければよいです。

(高橋委員)

公募した中でも「学び」というキーワードが多かったです。なるべく、他県にもない名前が良いと思います。「青葉」「陽風」は介護福祉施設などに使われていたします。

(鈴木委員)

当宅では、外国籍の技能実習生や、特定技能の方が働いていますが、漢字はとても苦手です。画数が少ないものが書きやすそうなので、「学びヶ丘」が良いと思います。学ぶ機会を提供するので、本当にわかりやすい学校名がしっくりくるのではないかと思います。

(山田教育長)

他にありませんか。

それでは、それでは、第3号議案について、まず校名候補を決定したいと思います。

まず、「大分県立青葉中学校」がよいと考える方は挙手をお願いします。

(挙手なし)

(山田教育長)

「大分県立学びヶ丘中学校」がよいと考える方は挙手をお願いします。

(委員全員が挙手)

(山田教育長)

「大分県立陽風中学校」がよいと考える方は挙手をお願いします。

(挙手なし)

(山田教育長)

私も「学びヶ丘中学校」に1票とします。

その結果、青葉が0票、学びヶ丘が6票、陽風が0票になり、校名候補については、先ほどの「学びの丘」というような修正も可能ですが、「大分県立学びヶ丘中学校」に決定します。

(岩武委員)

私の印象だけなのでそのままでもかまいません。もっと言えば、ひらがなでもよいのかなという印象はあります。

(高橋委員)

下にひらがなを付けたりはするのですか。

(小野義務教育課長)

皆さんのが読めるように、ひらがなを付けるという配慮は、様々な場面でしていくたいと思っております。

(山田教育長)

最終的には第3回県議会定例会に上程し、議会で決定ということになります。

まだ今段階では案ではありますが「学びヶ丘」で条例案を作成したいと思います。

(山田教育長)

次に、位置及び設置時期の承認についてお諮りいたします。
承認される委員は挙手をお願いします。

(採 決) 全員挙手

(山田教育長)

位置及び設置時期については、提案のとおり承認します。

第4号議案 大分県立南石垣支援学校移転開校後の校名候補等について

(2課〔教育改革・企画課、特別支援教育課〕入室)

(山田教育長)

次に、第4号議案「大分県立南石垣支援学校移転開校後の校名候補等について」
特別支援教育課長から説明をしてください。

(坂本特別支援教育課長)

大分県立南石垣支援学校の移転開校後の校名候補等について、説明します。

4ページをご覧ください。

大分県立南石垣支援学校が令和8年4月に移転開校することに伴い、校名候補、
設置学部、設置学科、位置及び設置時期について、議案を提出します。

5ページをご覧ください。

校名候補については、「大分県立別府やまなみ支援学校」「大分県立別府羽ばたきの丘支援学校」「大分県立別府かがやきの丘支援学校」「大分県立別府南翔(なんしょう)支援学校」の4つから1つを選抜していただきます。

6ページをご覧ください。

南石垣支援学校は移転に合併・統合・閉校等の要素がなく、純粋な学校の移転であることを鑑み、校内公募としました。「児童生徒が覚えやすい校名」「地域性をイメージしやすい校名」「学校の願いやコンセプトがこめられ、明るく前向きな印象を与える校名」を視点に校内検討委員会で4つを候補として選考しました。

「別府やまなみ」は、児童生徒が覚えやすく書きやすい。学校のロケーションと合っているなどの理由でした。

「別府羽ばたきの丘」は、児童生徒が覚えやすく書きやすい。子どもたちがここから羽ばたき、自分らしく社会で活躍してほしいという願いなどの理由でした。

また、県内に「はばたき分校」がすでに存在することは気になるという意見もありました。

「別府かがやきの丘」は、児童生徒が覚えやすく書きやすい。子どもたちが輝きを放つようにという願いなどの理由でした。

「別府南翔」は、南石垣支援学校、羽室台高校の歴史や絆を大切にし、未来に向かって自由に飛び立つイメージなどの理由でした。

校名候補を1つに絞った後、平仮名で表記する部分があるかなどについて検討をお願いします。

続いて、設置する学部、学科について説明します。

5ページをご覧ください。

設置学部は「小学部」「中学部」「高等部」を、高等部の学科は「普通科」を提案します。

学部及び学科については、大分県立南石垣支援学校を移転するものであるため同様のものにしたいと考えています。

位置については、現在整備を進めている別府羽室台高校跡地とし、開校に係る準備を円滑にするため、令和7年10月1日に設置したいと考えています。

校名候補については、令和7年第3回定例県議会に上程する予定です。

以上です。

(山田教育長)

ただ今説明のありました議案について、審議を行います。

ご質問・ご意見はありますか。

(藤田委員)

土地勘がないので場所のイメージができないのですが。

(山田教育長)

地図や写真はありませんか。

※事務局が藤田委員へ地図を提示

(岩武委員)

通学方法はスクールバスを使用するのですか。

(坂本特別支援教育課長)

スクールバスや自力通学、公共交通機関を利用したりしながら通学することになります。

(鈴木委員)

坂本課長の説明の際に、最もスムーズに聞こえたのが「別府やまなみ」だった気がします。多くの方が発音するときに、すんなり出てくるものの方がよいのではと思うので、「別府やまなみ」がよいのではと思いました。

(岩武委員)

どうしても「やまなみ」は、やまなみハイウェイのイメージが強いと感じます。

私は「別府かがやきの丘」がいいなと思っています。理由は、別府は福祉のまちで、太陽の家や栄光園、光の園など、光や太陽といった言葉が使われている福祉施設が例を挙げただけでも3つあります。色々な障がいの程度はあれ、輝いてほしいという気持ちを持っています。土地的なことを考えると「別府やまなみ」ということになるかもしれません、支援学校に何を求めるかということでは、「かがやき」というのはよいと思いました。

(高橋委員)

「かがやきの丘」はひらがなですが、「羽ばたきの丘」の「羽」を漢字にした理由はあるのですか。

(坂本特別支援教育課長)

羽のようにはばたいてほしいという願いと、羽室台高校の名前を継承していくたいという思いが込められています。

(岡田委員)

施設に通っている児童生徒にどこの学校に通っているかと尋ねると「南石垣支援」という言い方をします。「やまなみ支援」は言いやすいのでよいと思いました。「かがやきの丘支援」となると言いにくくなります。

(鈴木委員)

「～の丘」は入れないといけないですか。「かがやき支援学校」だと言いやくなる。私が最初やまなみがいいと思ったのは、響きの部分だったので。

(高橋委員)

校歌には校名が入るのですか。

(坂本特別支援教育課長)

南石垣支援学校の校歌には、地名や校名が含まれていないため、そのまま使用する予定にしています。

(高橋委員)

そうであれば、そこはこだわらなくてよいですね。

(山田教育長)

「かがやき」は支援学校の理念に合っているとは思うのですが、特別支援学校は県内に18校あって、どの学校にも輝いてもらいたいのと、他の学校が地名的な校名になっている中、この学校だけ理念的な校名になるとバランス的にどうだろうかと危惧しているところです。

(岩武委員)

私はそれぞれできた時の背景等で決めればよいと思います。もし、理念的なことを入れずに地名等で校名決定するのなら最初からそういった方針を決めておいたほうがよいのではと思います。

県立学校で言えば理念的な名前になっているのは「爽風館高校」くらいだと思いますが、これは比較的新しい学校なので、そういう名前を付けたのではないかと思います。

(山田教育長)

爽風館高校のように定時制・通信制として県内に1つしかないような学校であればよいと思うのですが、同条件の学校が複数ある場合、別府市であれば、片や「別府支援学校」、片や「かがやき支援学校」となるとどうかなとは思います。

(藤田委員)

採決は「かがやき支援学校」で取ることでよいですか。

(山田教育長)

「かがやき支援学校」で決を採ります。

(山田教育長)

他にありませんか。

それでは、第4号議案について、まず校名候補を決定したいと思います。

まず、「大分県立別府やまなみ支援学校」がよいと考える方は挙手をお願いします。

(高橋委員、岡田委員、藤田委員の3名が挙手)

(山田教育長)

「大分県立別府羽ばたきの丘支援学校」がよいと考える方は挙手をお願いします。

(挙手なし)

(山田教育長)

「大分県立別府かがやき支援学校」がよいと考える方は挙手をお願いします。

(鈴木委員、岩武委員の2名が挙手)

(山田教育長)

「大分県立別府南翔支援学校」がよいと考える方は挙手をお願いします。

(挙手なし)

(山田教育長)

私は大分県立別府やまなみ支援学校に1票とします。

その結果、「別府やまなみ」が4票、「別府羽ばたきの丘」が0票、「別府かがやき」が2票、「別府南翔」が0票ということで、校名候補については「大分県立別府やまなみ支援学校」に決定します。

(山田教育長)

次に、設置学部、設置学科、位置及び設置時期の承認についてお諮りいたします。

承認される委員は挙手をお願いします。

(採決) 全員挙手

(山田教育長)

設置学部、設置学科、位置及び設置時期については、提案のとおり承認します。

(山田教育長)

先に非公開と決定しました議事を行いますが、その前に、公開でその他、何かありますか。

(山田教育長)

では、非公開の議事を行いますので、傍聴人は退出してください。

【議案】

第1号議案 市町村立学校の管理職人事について

(1課〔教育人事課〕入室)

(山田教育長)

まず、第1号議案「市町村立学校の管理職人事について」教育人事課長から説明をしてください。

(説明)

(山田教育長)

ただ今説明のありました議案について、審議を行います。

ご質問・ご意見はありませんか。

(質問・意見)

(山田教育長)

ほかにありませんか。

それでは、第1号議案の承認についてお諮りいたします。

承認される委員は挙手をお願いします。

(採決)

(山田教育長)

第1号議案については、提案のとおり承認します。

第2号議案 大分県教育職員免許状再授与審査会委員の任命について

(2課〔教育改革・企画課、教育人事課〕入室)

(山田教育長)

次に、第2号議案「大分県教育職員免許状再授与審査会委員の任命について」
教育人事課長から説明をしてください。

(説明)

(山田教育長)

ただ今説明のありました議案について、審議を行います。

ご質問・ご意見はありませんか。

(質問・意見)

(山田教育長)

他にありませんか。

それでは、第2号議案の承認についてお諮りいたします。

承認される委員は挙手をお願いします。

(採決)

(山田教育長)

第2号議案については、提案のとおり承認します。

【協議】

① 令和8年度県立高等学校の入学定員について

(2課〔教育改革・企画課、高校教育課〕入室)

(山田教育長)

次に、協議第1号「令和8年度県立高等学校の入学定員について」高校教育課長から説明をしてください。

(説明)

(山田教育長)

ご質問・ご意見はありませんか。

(質問・意見)

(山田教育長)

他にありませんか。

それでは、今回の協議の結果を踏まえ、準備を進めていきます。

② 大分県立図書館協議会委員の任命について

(2課〔教育改革・企画課、社会教育課〕入室)

(山田教育長)

次に、協議第2号「大分県立図書館協議会委員の任命について」社会教育課長から説明をしてください。

(説明)

(山田教育長)

ご質問・ご意見はありませんか。

(質問・意見)

(山田教育長)

他にありませんか。

それでは、今回の協議の結果を踏まえ、準備を進めていきます。

(山田教育長)

最後にその他、何かありますか。

(山田教育長)

それでは、これで令和7年度第8回教育委員会会議を閉会します。

ありがとうございました。